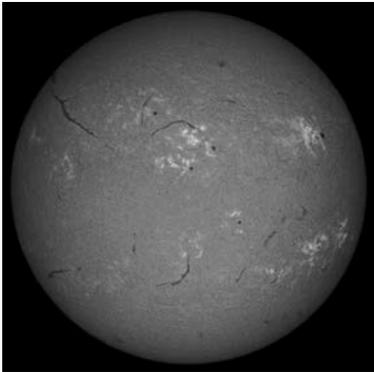


整理番号	HT29214	分野	地学・物理	キーワード	太陽
------	---------	----	-------	-------	----

研究機関名	京都大学				
プログラム名	太陽の謎を探る				
先生(代表者)	柴田 一成(しばた かずなり)大学院理学研究科附属天文台・教授				
自己紹介	太陽および宇宙におけるさまざまな爆発現象のしくみを、電磁流体力学を用いて統一的に解明する研究に取り組む。近年は太陽フレアの研究から、その地球への影響、宇宙天気予報の基礎研究へと発展し、ついに太陽型星のスーパーフレアの発見という驚くべき研究にたどりつく。我々はなぜ宇宙に生まれたのか、我々はどこに行こうとしているのか、太陽と宇宙の研究から解明しようとしている。				
開催日時・募集対象	平成29年7月25日(火)	受講対象者	中学生・高校生		募集人数
集合場所・時間	京都駅八条口祭時計広場	(集合時間)	12:15~12:30		
開催会場	京都大学 花山天文台 住所: 〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町 アクセスマップ URL: http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/general/access/				
内 容					
【目的】 最新の研究成果がもたらした太陽の驚くべき素顔を理解する。また、それらを解明するための観測手法を体験する。 【講義・実習の内容】 最近の観測が明らかにした太陽の驚くべき素顔を最新の映像などを用いて紹介・講演し、のち、花山天文台のシーロスタット70cm望遠鏡を用いた太陽スペクトル観測、18cm屈折望遠鏡を用いた黒点スケッチ、H α 観測実習などを行うことにより、太陽の素顔にせまる。					
スケジュール					
12:15~12:30 京都駅八条口祭時計広場集合				筆記用具	
12:30~12:50 バスで花山天文台へ移動				帽子・汗拭きタオルなど、必要に応じて	
13:05~13:15 開講式(あいさつ、科研費の説明)				特 記 事 項	
13:15~14:00 講義:最新の観測が明らかにした太陽の素顔					
14:10~14:30 見学:45 cm屈折望遠鏡の見学				歩きやすい服装、はきなれた靴での参加をお勧めします。また、各建物入口で靴を脱いで頂きます(スリッパはこちらで用意します)。	
14:30~15:00 実習①18cm 屈折望遠鏡を用いた黒点スケッチ、H α 観測実習					
15:00~15:30 実習②シーロスタット 70cm 望遠鏡を用いた太陽スペクトル観測					
15:45~16:15 休憩、座談会(ディスカッション)					
16:15~16:20 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)					
16:30~16:50 バスで京都駅へ移動					

17:00 ごろ 京都駅八条口解散	
-------------------	--

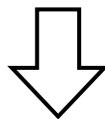
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	京都大学大学院理学研究科附属天文台・ 石井 貴子(いしい たかこ)
住所：	〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町 京都大学花山天文台
TEL 番号：	075-581-1235
FAX 番号：	075-593-9617
E-mail：	kengaku-kwasan@kwasan.kyoto-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年6月25日(日)12:00に受付を開始し、定員になり次第締め切ります。 申し込みは http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp からお願いします。

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
柴田一成	H28-30	基盤研究(B)	16H03955	太陽白色光フレアの解析に基づく、スーパーフレア星の磁気活動機構の解明
柴田一成	H25-28	基盤研究(B)	25287039	太陽白色光フレアと太陽型星スーパーフレアの比較研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。